

広報ひだ

1月

2026年 No.264



プロ特集

「家を守る」思いを背負って。プロフェッショナルな雪おろし職人

特集

新年のあいさつ

12月19日 さくら保育園 もちつき大会・花もちづくり



吉城建設業会館

「家を守る」思いを背負って。 プロフェッショナルな雪おろし職人

「素人に毛が生えたようなものですよ(笑)」。取材は、そんなひと言から始まりました。

雪国で暮らしていれば、誰しも一度は経験する「雪おろし」。しかし、住み慣れた自宅と他人の家とでは前提が異なり、現場ごとの条件や制限下で行う雪おろしには、素人の延長とはいえない確かな「技」があります。

その「プロの技」を実践するお二人。有限会社中村工務店の中村功太郎さん(写真右)と、坂上建設株式会社の岡田正裕さん(写真左)に、現場のリアルと地域への思いを伺いました。

一人暮らしのシニア世代を支える仕事

——お二人共、古川町のご出身とのことですが、雪おろしのご経験はどれほどでしょう？

中村さん
自宅に加え、会社の倉庫の雪おろしなどをしてきました。さらにここ数年は、吉城建設業協会を通じて、主に一人暮らしの年配の方が住む民家の雪おろしを「仕事」として担っています。年によりますが、ひと冬で担当する現場はおよそ10件です。



中村
さん

私は建設業界に入って以来、約25年にわたり雪おろしの仕事を続けてきました。

慣れている人も意識したい「基本」

——雪おろしに慣れている地元の方でも危険を伴う仕事ですよね。安全に作業を終えるために、どのような点を意識されていますか？



岡田
さん

中村さん
基本として意識しているのは、雪を取りすぎないことと、踏み締めて足場を確保しながら作業することです。特に瓦屋根や新しい屋根は滑りやすく、より注意が必要とされます。



岡田
さん

中村さん
雪が屋根の裾からせり出してできる「雪庇」の部分に乗ってしまうと危険です。そのため、まずは雪庇の一部を落とし、屋根の裾の位置を確認しながら作業を進めていきます。

——自宅であれば屋根の形状は把握していますが、他人の家となると話は別ですよね。一度雪が積もってしまうと、素人目には形がわかりづらいようにも思いますが……。

構造を捉える目と、機材さばきが生む「差」



見ればわかります。増築によって屋根が入り組んでいる家などの場合は、その間を行き来する大変さはあります
が、屋根の形状を把握すること自体はそれほど難しくあ
りません。

——屋根の形が複雑であるほど、作業の大変さも増して
いくのですね。



加えて、雪を落とす場所が限られている場合も大変です
ね。特に民家が隣接しているような状況では落とせる場
所が限定されますが、落とした雪を処理する「雪またじ」
の能率も考えながら、工夫して対応しています。



長い屋根などの場合は「波板」という雪を弾く素材の板
を置き、その上に雪を滑らせてダンプカーまで運んだり、
川へ直接落としたりすることもあります。8~10
メートルの距離を雪が滑り降りていく様子は、見ていて
面白いですね。

——プロならではの手際の良さが目に浮かびます。機材
の扱い一つ取っても素人とは差が出そうです。



以前行った移住者向けの雪おろし講習会では、最初のう
ちはスノーダンプの扱いに苦労する様子も見られました。

雪は大きな塊として存在しているので、スノーダンプを
無闇に突き刺しても思うようには崩れません。そこで私は、
まずスノーダンプに乗るサイズのブロック状に雪を
切り出してから運ぶようにしています。慣れてくると、
軽く切れ目を入れるだけで、一連の動きを止めずに作業
できるようになりますよ。

雪が胸の高さまで積もっているような場合には、さらに
上・下の二層に分けることで能率を上げています。それ
でも雪が多い年は、2人がかりで丸一日かかることもありますね。



移住者を対象にした
「雪おろし講習会」の様子



——特に雪がかたいと、切り出すのも大変そうですよね。



雪がかたいと大変だと思われがちですが、私はむしろか
たい雪の方が好きなんですよ。大きな雪の塊を「ごぼつ」と
取って落とす瞬間は爽快ですし、やわらかい雪よりも、
2月頃の締まった雪の方がやりがいがあります。

もどかしい思いを受けとめながら

——冬ならではの楽しさがある一方で、やはり危険も伴
う作業です。これから雪が増える時期に向けて、市民の皆
さんへのメッセージをお願いします。



無理しないでほしいです。これは私個人の印象ですが、
地元には「自分の家は自分で守る」という意識が根付いて
いるように感じます。

以前、雪おろしで伺ったお宅の方から「すまんな、自分で
ようできんもんで」と言われたことがあります。年配の方の中には思
うように体が動かず、もどかしさを抱えている方もいるのではないかと想像しています。

「家を守る」という気持ちに触れるたびに無理だけはしてほしくないと感じますし、その思いに寄り添える存在
でありたいです。

中村さんと岡田さんの本業である土木工事は、まさに「形に
残る仕事」です。まちを歩けば、自分たちが携わった現場が思
い返されるといいます。

一方、雪おろしは「形に残らない仕事」。それでも、担当したお宅のそばを通ると、冬の厳しさ
の中で張り合いを感じた一日がふっと蘇るそ
うです。

「残る仕事」と「残らない仕事」。そのどちらも、
まちに息づく大切な営みなのだと感じます。



市民ライター
三代知香

市の 雪対策支援



詳しくは
市ホームページを
ご覧ください

新年のご



飛驒市長
都竹 淳也

新年の言葉は「天馬行空」

飛驒の地名は「空を飛ぶ馬」に由来すると伝わります。今年は午年、この名のごとく飛驒市が空を勢いよくはばたき、皆さまにとって自由でのびのびと飛躍できる一年になるよう、願いを込めました。歴史ある名を誇りに、飛驒市が未来へ大きく飛躍する年にしていきましょう。

新年あけましておめでとうございます。

日頃より市政に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

合併20周年を経て新たな歩みを始めた昨年は、地域資源が光を浴び、子どもたちが活躍し、未来への新たな鼓動を感じられ、飛驒市の持つ力が実を結んだ一年となりました。

地域資源の中でも注目が集まったのが「食」の分野です。高原川の鮎が全国清流巡り利き鮎会で見事日本一に輝きました。また、和食チェーンであるサガミと連携したフェアも好評を博しました。環境に配慮した農地づくりのための脱プラスチック肥料の導入や、水稻の直播技術の実証など、持続性を高める挑戦にも大きな前進がありました。

また、ハイパーカミオカンデの建設工事が進む中の巨大地下空洞の見学会やカムランドの一般公開は大変な人気となり、世界的な研究施設を身近に感じられる機会となりました。さらに、神岡地域で1億2700万年前のワニの歯の化石が発見され、恐竜の骨の化石発見に向けて夢が広がっています。



高原川の鮎が日本一！



ハイパーカミオカンデ見学会



子どもたちが大活躍「探究フェス」

あいさつ

飛驒市議会議長
澤 史朗

新年の言葉は「融和」

立場や考えの違いを大切にしながら、互いに耳を傾け合う「融和」の一年にしていきたいと考えています。

市民の皆さまとの対話を重ね、信頼と協力のもと、身近で開かれた議会を目指してまいります。

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対しまして温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年暮れからの大雪に始まり、コメ価格を始めとする物価高騰、市内各地域でのクマの出没や鳥獣被害の増加、少子高齢化による人手不足や医療・介護体制への影響など、その対応に追われた1年でした。

議会でも関係者の皆さまの声を聞きながら、その解決に向けて市と共に取り組んでまいりました。

皆さまからの声を大切にするためシニアクラブ、認定農業者や市内高校生の皆さまなどの意見交換会の実施、また1回のオープン議長室ではさまざまご意見やご要望をいただくなど、公聴に重きを置いて議会活動を進めてまいりました。

また、飛驒地域3市1村の議員研修会では、中学校部活動の地域クラブへの移行の現状把握と課題を共有し、訪日外国人



増加に伴うレンタカー問題も提起されました。

近年、小規模自治体においては議員のなり手不足が顕著となり、民主主義の根幹を揺るがす事態が心配されております。飛驒市議会も無投票が続いており、議会のあり方が問われております。そこで、そのあり方を検討するための特別委員会を設置し、市民の皆さまからの意見をお聞きし、一緒に考えていくことで、信頼される開かれた議会が構築されるものと考えております。

混沌とした世界情勢、不安定な日本政治。このような時こそ、自分の意見を主張するだけでなく、相手の立場を考える「融和」の心が大切だと考えます。今年の干支は「丙午」、「勢い」とエネルギーに満ちて、活動的になる年」と言われております。勢いを少し加減しながら物事に取り組んで行くくらいでちょうどいいかもしれません。

本年が市民の皆さんにとりまして、活動的な明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



小学生の議場見学



オープン議長室



宮川保育園を現地調査

冬の入浴時は「ヒートショック」に気をつけましょう

ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な温度の変化によって、血圧が大きく上下に変動することをきっかけにして起こる健康被害のことです。暖かい部屋で血圧が安定していても、寒い脱衣所で衣服を脱ぐと急激に体表面の温度が下がり、血圧は急激に上がります。その後、入浴すると血管が拡張して血圧が急激に低下します。この「急激な」血圧変動が、失神を起こす原因の一つとなるため注意が必要です。

①脱衣所や浴室内を暖め、寒暖差が少なくなるようにしましょう

②高温、長時間の入浴は避けましょう
目安：湯温41度以下、お湯につかる時間は10分程度まで

③浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
急に立ち上ると、体にかかっていた水圧がなくなって血管が一気に拡張し、脳に行く血液が減り、脳が貧血のような状態になって意識を失ってしまうことがあります。浴槽から出る時は手すりや浴槽のふちなどを使ってゆっくり立ち上るようにしましょう

④食後すぐや飲酒直後、医薬品の服用直後の入浴は避けましょう



政府広報オンラインHP

市・県民税 第4期分の納期限は2月2日（月）

納付忘れないようご注意ください。

■口座振替の場合

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の場合

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリなどで納付してください。

※毎月給与の支払いを受けている方は、勤務先の事業所で給与から住民税を差し引く方法による納税ができます。事業主にご相談ください

問 税務課

TEL 0577-73-3742

事業主の方へ 「特別徴収」にご協力ください

所得税の源泉徴収義務がある事業主は、個人住民税を特別徴収することが義務付けられています。

退職・休職者の徴収方法として、給与や退職金等から一括して特別徴収もできます。

1月1日から4月30日に退職等をした場合は、一括して特別徴収により納入していただく必要がありますのでご協力をお願いします。



問 税務課

TEL 0577-73-3742

確定申告の説明会

住宅ローン等を利用して住宅の新築や購入、増築等を行った方で、住宅借入金等特別控除の申告をされる方や、土地・建物の譲渡所得がある方を対象に説明会を開催します。入場には「事前予約」が必要です。LINEアプリでのオンラインか電話による事前予約をお願いします。ご来場の14日前から予約できます。

■日時 2月10日（火）・12日（木）
13日（金）

■場所 高山税務署

問 高山税務署

TEL 0577-32-1020

※税務署の電話番号にお掛けいただくと自動音声でご案内します。こちらに関する電話でのお問い合わせの際は「2」を選択してください

令和7年分の所得税確定申告・市県民税の申告相談

相談が多い日には、庁舎で長時間お待ちいただくことがあるため、予約対応をします。

相談を希望される場合は、申込フォームからお申し込みください。

また、相談日の3日前までに、専用ダイヤル(0577-62-9200)で予約の申し込みも可能です。

なお、予約の場合でも申告内容により、相談開始時間が前後することがあります。



申込フォーム

※電話での予約は混みあう場合があります。申込フォームからの予約が便利です

※土地・建物の売却や株式・先物取引などに係る譲渡所得/住宅ローン控除(適用初年度)/青色申告は、

市の相談会場ではお受けできません。

相談希望の方は、高山税務署(高山市昭和町2丁目220 高山合同庁舎 2階)の申告会場をご利用ください

開設の期日・時間	申告会場	注意事項
2月16日(月)～3月16日(月) ※土日祝日除く 9:00～12:00 (11:00受付終了) 13:00～16:00 (予約の時間までにお越しください)	飛騨市役所 西庁舎 3階 TEL 0577-73-3742 神岡振興事務所 3階 TEL 0578-82-2251 河合振興事務所 TEL 0577-65-2380 宮川振興事務所 TEL 0577-63-2311	午前:当日受付可(予約優先) 午後:完全予約制 15:00まで 終日予約制 ※受付14:30まで。火曜日・木曜日は休み 15:00まで 終日予約制 ※受付14:30まで。水曜日・金曜日は休み

※税務署員による「飛騨市役所への出張相談(スマホ申告)」は、2月17日(火)9:30～16:00です

なお、申込フォーム、専用ダイヤル(0577-62-9200)にて、事前予約が必要です

■持ち物(収支内訳書・医療費控除明細書の様式は、市役所・各振興事務所に備え付けてあります)

- ・本人確認書類(マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証など)
- ・利用者識別番号の確認書類(「確定申告のおしらせ」ハガキや昨年の申告書控えなど)
- ・給与・年金の源泉徴収票
- ・農業所得・営業所得・不動産所得がある場合は、ご自分で作成した収支内訳書
- ・その他、所得が分かる書類
- ・国税庁から送られてきた「お知らせハガキ(通知書)」
- ・控除を受ける方は、医療費控除明細書、保険料支払証明書、領収書、障害者手帳など
- ・昨年の申告書控え(お持ちの方のみ)
- ・還付となる場合は、還付金の受取口座がわかるもの(通帳など)

※配偶者控除と扶養控除を申告される場合は、同じ人を複数の人が扶養申告した状態の「重複扶養」とならないよう

十分ご注意ください。次の例のような場合は、申告期間中に扶養控除を訂正する申告を行ってください

(例1) 公的年金の届出等で、すでに父が母を配偶者控除で申請していることを子が知らずに母を扶養控除として申告したため、母が父と子の両方の扶養親族として二重に申告されている。

(例2) 夫婦がそれぞれの職場で年末調整し、同じ子を扶養親族としている。

※各種の収支内訳書や医療費控除明細書は、相談時間短縮のために事前作成を行ってください

問 税務課 TEL 0577-73-3742

除雪機による事故に気を付けましょう！

毎年、除雪機による重大事故が発生しています。歩行型除雪機による事故の主な例として、除雪機の下敷きになった事故、詰まった雪を取り除こうとして怪我を負った事故、集雪口に巻き込まれた事故、後ろの壁と除雪機の間にはさまれた事故などが挙げられます。

安全で円滑な除雪作業を行うために下記4点に気をつけて、正しく、安全に作業しましょう。

- ・作業中はまわりに人を近づけない
- ・作業時以外は必ずエンジンを止める
- ・雪詰まりを取り除く場合は、エンジンを止めて必ず雪かき棒を使う
- ・後進する時は足もとや障害物に気をつける



問 危機管理課 0577-62-8902

令和8年度新入園児の保育園一日入園

令和8年4月から新たに保育園に入園される児童（新年少児・新未満児）の一日入園を行います。保護者同伴の上でご参加ください。

- ・内科検診も行います
- ・2月初旬頃に内定通知及び一日入園案内を送付します

保育園名	一日入園	
	期 日	開始時間
増島保育園	2月 17日 (火)	新未満児 12:30
		新年少児 12:45
宮城保育園	2月 13日 (金)	13:45
さくら保育園	2月 19日 (木)	13:00
河合保育園	2月 17日 (火)	14:00
宮川保育園	2月 19日 (木)	13:30
神岡こども園	2月 13日 (金)	0・1歳児 10:00
		2歳児・新年少児 13:30

問 子育て応援課 0577-73-2458

今年で6回目の飛騨市ウェルビーイングフォーラムを開催！

「学校作業療法室」ってなに？ わかりやすくお伝えします

市内の小中学校には「学校作業療法室」が設置されています。「学校作業療法室」の成り立ちや活動の実態は、市民の皆さんからは見えにくいものでした。年に一度のウェルビーイングフォーラムで市民の皆さんにご紹介します。

■日 時 2月 14日 (土) 開場 9:30 ~

○午前の部 10:00 ~ 12:00

- ・講演「飛騨市の学校作業療法室はなぜできたの？」
都竹淳也（市長）、青木陽子（市地域生活安心支援センター長）
- ・講演「作業療法士は学校で何してるの？」
奥津光佳（作業療法士 / 作戦マン）・上口淳（古川小学校長）

○午後の部 13:15 ~ 16:15

「学校作業療法室」を取り巻く最新の状況や今後の多地域への展開を考えます。

※詳細は市ホームページをご覧ください

講演のほか、作業療法グッズ等体験ブースや関連書籍の販売も予定しています。



■会 場 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール（大ホール）

■参 加 費 無料

■申込方法 申込フォームからお申し込みください。



申込フォーム



詳細ページ

問 飛騨市ウェルビーイングフォーラム実行委員会（総合福祉課内） 0577-73-7483

令和8年度飛騨市育英基金貸付生の募集

市では、経済的理由により高校、大学等への就学が困難な状況にある学生等に、育英基金から奨学資金をお貸しします。

■申込期限

3月23日(月)

■申込資格

- ①保護者等が市内に住所を有し市税等の滞納がない方
- ②親権者等とその配偶者の収入額合計が基準以下の方
- ③奨学資金の償還について、保護者等のほか独立した生計を営む連帯保証人がいる方

■貸付額及び貸付期間

- ①貸付額 月額6万円以内 ※高等学校等進学の場合は 2万円以内
※償還免除制度利用を希望される方は5万円以内

- ②貸付期間 標準修業年限の終期まで
※無利子

※償還免除制度については下記までお問い合わせください(所得基準があります)

■提出書類

- ①育英基金貸付申請書 ②学校長からの推薦調書 ③進学する学校等の合格通知書及び在学証明書
- ④家族全員の住民票 ⑤親権者等の所得の分かる書類

※教育委員会事務局教育総務課へ提出してください



詳細ページ

問 教育総務課 0577-73-7493

令和8年度 飛騨市児童生徒就学援助費

小中学校へ就学する上で、学校での学習に必要な費用の支払い等にお困りのご家庭に対して、一部を援助しています。

■対象

市立小中学校に在学する児童又は生徒の保護者で、下記条件のいずれかに該当する方が対象となります。

- A. 生活保護を受給している
- B. 生活保護が停止又は廃止された
- C. 市民税が非課税又は減免を受けている
- D. 事業税又は固定資産税の減免を受けている
- E. 国民年金の掛金の減免を受けている
- F. 国民健康保険の減免又は徴収猶予を受けている
- G. 児童扶養手当を受給している
- H. 生活福祉資金による貸付を受けている
- I. その他、著しく生活状態が不安定と認められる場合

問 学校教育課 0577-73-7494

第4回ダイバーシティ推進リーダー養成講座

誰もが自分らしく生きることができる「ダイバーシティのまち」を実現するため、ダイバーシティ養成講座を開催しています。

多文化共生や障がい福祉等さまざまなテーマを学んでいくことで、自分ごととして捉え、相手の立場になり、気持ちに寄り添うことができるよう意識付けを図ります。

第4回目は、多様な生き方をテーマにメタバース空間でのオンライン交流会を開催します。お気軽にご参加ください。

■日時

2月20日(金) 19:00 ~ 20:30

■申込方法(申込期限: 2月13日(金))

申込フォームよりお申し込みください。



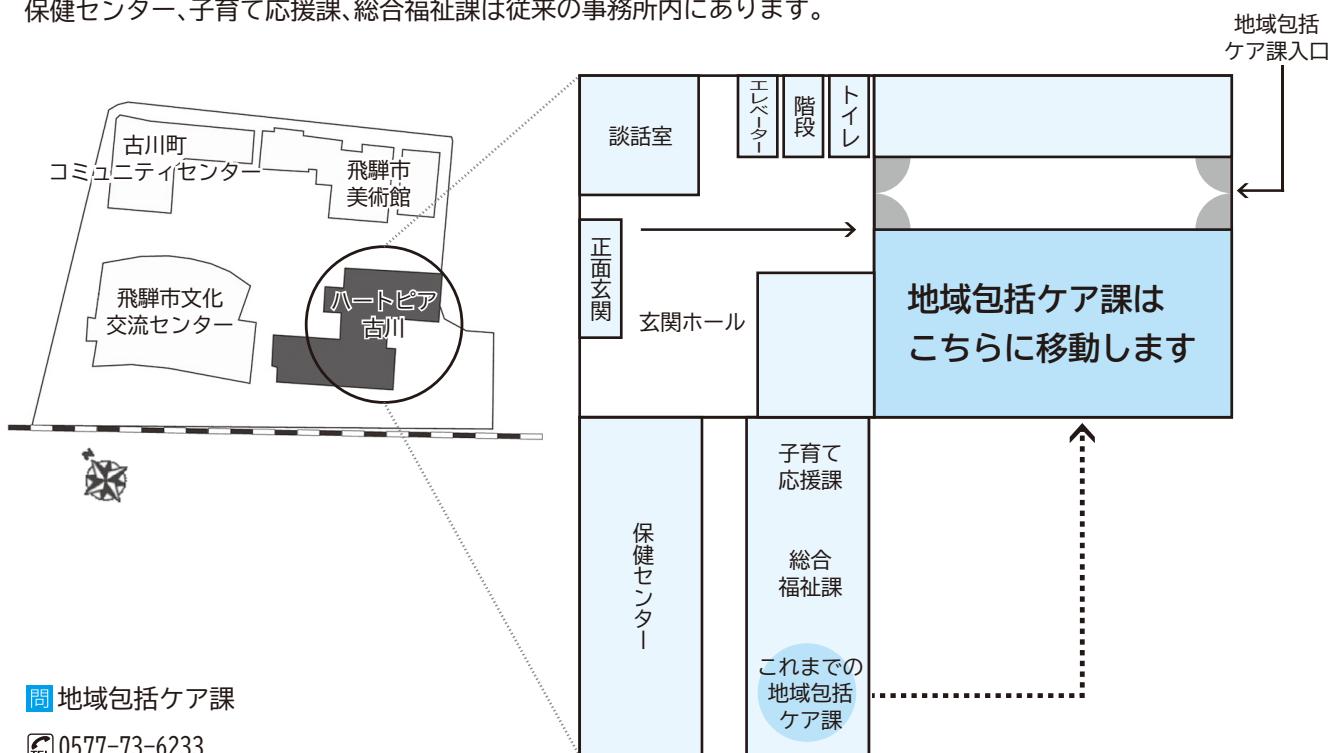
申込フォーム

問 市民保険課 0577-73-7464

「地域包括ケア課」の場所が移動しました

古川町総合保健福祉センター（ハートピア古川）内の地域包括ケア課の場所を同施設内の旧古川町デイサービスセンターのエリアに移動しました。

保健センター、子育て応援課、総合福祉課は従来の事務所内にあります。



令和8年度住民検診申込

「住民検診申し込み票」を1月下旬に各世帯へ郵送します。「申し込み票」に記入後、同封の返信用封筒に入れ郵送するか、直接保健センター(古川町・神岡町)または振興事務所(河合町・宮川町)へご提出ください。

■申込期日

2月6日(金)必着

※直接提出していただく場合は、
平日の9:00～16:30

※期日以降の申し込みは、秋以降
の検診案内となる場合があります

問 保健センター

TEL 0577-73-2948



がんケア用品（ウィッグなど）の一部費用助成

がんの治療に伴い、医療用ウィッグ、乳房補正具、入浴着を購入した費用の一部を助成する制度があります。

■助成額

ウィッグ、乳房補正具 上限2万円
入浴着 上限3千円

■申請期限

購入から1年以内

■提出書類

- ①助成金交付申請書(窓口・ホームページで取得してください)
- ②がん治療を証明する書類(診療明細書、治療方針計画書等)
- ③購入年月日と購入金額のわかるもの(本人名義の領収書、クレジットカード利用明細書等)

問 保健センター

TEL 0577-73-2948

生きづらさを抱える方へ 居場所を提供します

NPO法人Earth as Mother岐阜(アースアズマザーギフ)「いくるばひだ」では、ひきこもりなどで社会との関わり方に悩んでいる方やその家族が安心できる「居場所」を提供しています。本人がやりたいことをして過ごす居場所として、また、家族同士の交流の場としてご利用いただけます。事前予約は不要。希望の会場へお越しください。※参加無料

■会場・日時

●古川会場：古川町コミュニティセンター 3階

3月6日(金) 13:00～16:00

●神岡会場：船津座 2階

2月13日(金) 13:00～16:00

問 総合福祉課

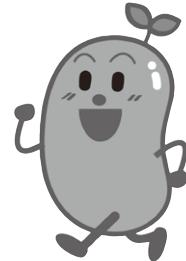
TEL 0577-73-7483

まめとく健康ポイントの交換

「まめとく健康ポイント事業」にチャレンジした皆さん、ポイントは貯まりましたか？交換される方は、ポイントカードを持って、お近くの会場にご来場ください。（ポイントカードがあれば、ご本人でなくても交換できます）

■交換日

交換場所	交換日	受付時間
神岡町保健センター	1月22日(木)	10:00～16:00
河合振興事務所	1月23日(金)	10:00～12:00
宮川振興事務所	1月23日(金)	13:30～15:30
ハートピア古川	1月25日(日)	9:00～16:00



■持ち物

- ・まめとく健康ポイントカード
- ・交換会の案内はがき ※はがきが無くても、ポイントカードがあれば交換できます

なお、上記の交換日に来場できない方は、次の日程で、河合・宮川振興事務所、神岡町保健センター、ハートピア古川で交換できます。

■日 時 1月26日(月)～30日(金) 9:00～16:00

■交換賞品 各1,000円分

- ①商品券(古川町商工会)
- ②商品券(神岡商工会議所)
- ③さるばばコイン1,000P
- ④市内障がい者施設授産品

※企業・事業所を通じてエントリーされた方は、賞品の交換も企業・事業所を通じて行ってください

※さらに後日、抽選で素敵な商品をプレゼント！

※ポイントカード裏面の「1カ月チャレンジ!!」に取り組んで記録を付けると、抽選の確率が上がります

交換の注意点

交換する前に、次のことをご確認ください。

- ポイントカードに「氏名」「住所」「電話番号」の記入
- 必須項目(健診・減塩・まめんど通信、まめなかなの感想)の記入
- 総合ポイントは合計50ポイント以上
- ポイントカード裏面の感想の記入



■まめとく健康ポイントカードに関するQ & A

- Q. ポイントカードを紛失しました。交換はできますか
- A. 令和7年にエントリーされた方には、令和7年12月に交換会の案内はがきを発送しています。交換会の案内はがきをご持参いただくと、ポイントカードの再発行ができます。
- なお、企業・事業所でお申し込みの方でポイントカードを紛失された方は、お申し込みの企業・事業所を通じてポイントカードの再発行手続きをお願いします



問 保健センター ☎ 0577-73-2948

第72回文化財防火デーに伴う消防訓練

1月26日(月)は「文化財防火デー」です。これから季節は空気が乾燥し、暖房器具による火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

市消防本部では、消防訓練を実施します。実際に消防車両を走行させ、放水などを行うため、道路の通行を規制します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■日時 1月21日(水)

9:00～10:30

■場所 宮川町塙屋

飛騨みやがわ考古民俗館

問 飛騨市消防本部北分署

TEL 0577-63-2099

飛騨・高山合同企業説明会

令和8年、令和9年3月卒業予定者やその保護者、一般求職者等を対象に地元企業の情報を広く提供するため飛騨・高山合同企業説明会を開催します。ぜひお出かけください。

■日時

2月19日(木)、2月20日(金)
13:30～16:00

■場所

高山市民文化会館
3階講堂、4階大会議室

■主催

高山市雇用促進協議会、
高山市、飛騨市

■企業数 約100社

※詳しくは市ホームページをご覧ください

問 商工課

TEL 0577-62-8901



詳細ページ



飛騨警察署からのお知らせ

積雪・凍結路面でのスリップ事故防止

寒さの厳しい時期となりました。
雪道で事故を起こさないために安全運転をしましょう！

- スタッドレスタイヤの装着
- 「急」のつく運転は避け、慎重な運転を
- アイスバーンでの運転に注意
- 外出は余裕を持ったスケジュールで
- 目的地の天候や積雪情報を確認
- 走行中に落ちて視界を遮る車上の雪は、走行前に落とす
- 前の車両と車間距離を長くとる



問 飛騨警察署

TEL 0577-73-0110

令和8年度4月1日採用 会計年度任用職員を募集します

市では、次の会計年度任用職員を募集しています。

■募集職種

市HP掲載番号	職種	勤務場所	資格要件等
6	衛生施設作業員	飛騨市クリーンセンター	不問 ※建設機械系の運転技能講習受講者、クレーン特別教育修了者が望ましい
7	一般事務補助員	飛騨市役所 各振興事務所 各市有施設 他	不問

※業務内容、勤務条件や給与(報酬等)など詳しくは市ホームページをご覧いただけ
人事課人事給与係までお問い合わせください

※こちらに記載の職種のほか、勤務時間の短い職種(雇用保険適用外)についてもホー
ムページで募集しています



詳細ページ 応募フォーム

■任期 令和8年4月1日より1年間(次年度必要とする職種で成績良好な場合は更新可)

■申込方法 ウェブ:応募フォームからご応募ください

持参または郵送:市ホームページで申込書をダウンロードしてご応募ください。(申込書は市役所人事課にも設置しています) 資格が必要な職は資格者証の写しも同封してください

■申込期限 2月4日(水)(必着)

■選考方法 書類選考の上、応募人数により面接試験(2月中旬予定)を行います。

問 人事課 TEL 0577-73-3741

図書館の開館時間を変更

3月末まで図書館の開館時間を変更しています。ご理解、ご協力をお願いします。

■変更期間

3月31日(火)まで

※期間は延長する可能性があります

■開館時間(変更後)

平日 9:00 ~ 20:00

土曜日・祝日 10:00 ~ 18:00

日曜日 9:00 ~ 17:00

休館日 月曜日・最終金曜日

問 飛騨市図書館  0577-73-5600

神岡図書館  0578-82-1764

飛騨市美術館 令和7年度下半期常設展 蒲雄二追悼展 - Cosmic Fusion -

市美術館では、令和7年度下半期の常設展として「蒲雄二追悼展 - Cosmic Fusion -」を開催中です。古川町出身の洋画家、故・蒲雄二氏は、生涯を通じて個展やグループ展を多数開催、数多くの公募展に参加するなど、精力的に活動しました。本展では、2022年に亡くなった蒲氏の多彩な顔を紹介し、その活動を振り返ります。

■期間 3月 15 日(日)まで

■場所 飛騨市美術館 第二展示室



Cosmic Fusion(夜のHOPI MESA)(2010)

問 飛騨市美術館  0577-73-3288

図書館においてよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『三十代木村庄之助の
相撲字練習帳』
鵜池保介(三十代木村庄之助) /著
ホビージャパン

相撲を彩り、職人技が光る「相撲字」を書くコツが見本と解説でわかりやすく学べます。

子ども向けのオススメ



『せいろサウナ ぽかぽかや』
たにむらのりあき/作
福音館書店

さむ~い冬にぴったり！からだの芯までぽかぽかにあったまる、せいろサウナのおはなしです。おいしいにくまんをほおぱりたいですね。

問 飛騨市図書館  0577-73-5600  <https://hida-lib.jp>

令和7年度 飛騨市美術館 美術教室発表展

市美術館では今年度もさまざまな美術教室を開催しました。今回制作された作品を一同に展示します。美術教室に参加された皆さんのお手の素敵な作品をぜひご覧ください。

■日時 2月 7日(土)~2月15日(日)
9:00 ~ 17:00(入館 16:30まで)
※2月9日(月)休館日

■会場 飛騨市美術館 多目的室

■作品を展示する教室(6教室)

親子パステル画ワークショップ

水彩画教室

造形美術教室

親子粘土ワークショップ

日本画教室

えぎぬ日本画教室

■入館料

無料



問 飛騨市美術館  0577-73-3288

第8回荒垣秀雄顕彰作文コンクールの受賞者を発表

- テーマ 私の大切なひとこと
- 募集期間 7月11日～9月5日
- 応募総数 123点 小学生(5・6年)の部29点、中・高校生の部74点、一般の部20点
- 受賞者(敬称略)

◎荒垣秀雄 天声人語賞

村安咲楽(古川小5年)・古田修治(古川中1年)・五味愛琳(早稲田大阪高2年／大阪府)

◎飛騨市長賞 信岡志織(神岡小5年)

◎朝日新聞社賞 濱本小羽(飛騨神岡高3年)

◎小学生(5・6年)の部 入選 霜出禪心(神岡小6年)・大前結夏(神岡小6年)・谷口陽大(神岡小6年)

今田瑞果(神岡小6年)・津田維摩(白岡市立西小6年／埼玉県)

◎中・高校生の部 入選 町采夏(古川中1年)・井端結衣(古川中2年)・森下滉士朗(飛騨神岡高1年)

長瀬桜花(飛騨神岡高2年)・津田美遊子(伊奈学園総合高1年／埼玉県)

◎一般の部 特選 池田倫也(飛騨市)

表彰式は12月19日(金)、飛騨市神岡図書館にて開催しました。

受賞作品は、ひだ電子図書館で読むことができます。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600



表彰式の様子



詳細ページ

岐阜県広報 岐阜県からのお知らせ

情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明



環境にやさしい買い物で エコライフをはじめよう

東海三県一市で、環境にやさしい商品を購入した方に抽選で賞品が当たるキャンペーンを共同で実施します。

- とき／1月9日(金)～2月8日(日)
- ところ／東海三県内の食品小売店など
- 申込方法／店舗に備え付けの応募用紙またはポスターの二次元コードにより応募
- 申込期限／2月8日(日)消印有効
- 申込先／東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会事務局
- 問／県廃棄物対策課 ☎ 058(272)8214



ライフ・イン・ハーモニー推進月間 (1月)のお知らせ

毎年1月は、外国人との共生社会の実現に向けた意識醸成、理解促進の啓発月間です。この機に、皆さんも他国の文化に触れたり、多文化共生の意義について考えてみませんか。

- 期間／1月1日(木・祝)～1月31日(土)
- 問／県外国人活躍・共生社会推進課 ☎ 058(272)1483



ぎふ清流都市対抗駅伝大会 イベント

FC岐阜によるスポーツ体験(雨天中止)、景品・参加賞がもらえる「かけっこ大会」などのスポーツ体験会を開催します。ご当地グルメが楽しめるキッチンカーも出店します。

- とき／1月25日(日)
キッチンカー9:30～13:30
スポーツ体験会9:40～11:10
- ところ／県庁周辺
- 問／県地域スポーツ課 ☎ 058(272)8762



1月10日は、110番の日です 110番通報の適切な利用を！

110番は、事件や事故に遭ったり、それを目撃した時に通報する緊急用の電話です。警察官にすぐに現場へ来て欲しいときは、迷わず110番通報をして下さい。しかし、緊急ではない相談や問い合わせは、最寄りの警察署や「#9110」に電話をして下さい。真に警察官が必要としている緊急通報の妨げとなります。

- 問／県警察通信指令課 ☎ 058(271)2424



ぎふ木遊館 ウィンターフェスタを 開催します

竹下景子名誉館長と絵本作家 村上康成氏によるトークライブやBeans♪によるブチコンサートを行います。

- とき／1月31日(土)
12:50～14:30(第1部)
- 定員／40名(高校生以上対象) [詳細ははこちら](#)
- 料金／無料(先着・事前申込制)
- 問／ぎふ木遊館 ☎ 058(215)1515



消防団員を募集しています！ 消防団は、あなたの力を待っています

消防団員は、普段は仕事をしていたり、学生であったり、他に本業を持ちながら生活されていますが、災害時には消火活動や救助活動を行い、地域住民を守るという重要な使命を担っています。ぜひ入団を！

- 申込方法／各市町村役場又は消防署へお尋ねください。
- 問／県消防課 ☎ 058(272)1122

飛騨市の魅力が詰まった特別なポスターを無償配布

市では、地域内外へ広くまちの魅力を発信することを目的としてポスターを製作しました。このポスターを掲示して飛騨市を応援してくださる企業、商店、団体の皆さんに無償で配布します。

■対象

市内の企業、商店、団体
飛騨市を応援していただける方など

■種類

各町(古川町・河合町・宮川町・神岡町)
の4種類。大きさはA1(幅594mm×高さ
841mm)となります。

■窓口

飛騨市役所 本庁舎1階 総合政策課
河合振興事務所 1階 産業振興係
宮川振興事務所 1階 産業振興係
神岡振興事務所 3階 地域振興課

詳しくは市ホームページからご覧ください。

問 総合政策課  0577-62-8880



詳細ページ

『市民掲示板』を ご活用ください

市内における個人やサークル、地域団体等が主催するイベントやメンバー募集、地域の出来事等の情報を発信する場として、ホームページ上に『市民掲示板』を開設しています。

市ホームページに掲載している利用規約を確認の上、ご活用ください。

■掲載できる内容

イベント告知、会員募集、まちの話題など営利目的でないもの

■掲載方法

市ホームページのフォームよりお知らせください。



問 総合政策課

 0577-62-8880

豪雪時の通行止め情報や防災情報も配信！ 市公式LINEは8500人以上が登録されています

市民の皆さんに役立つ“今知りたい”情報を、市公式SNSで発信中！

災害時や緊急事態には、重要な情報を迅速にお届けし、市民の皆さんのが安全に行動できるような情報発信をします。情報がすぐ手に入ることで、予期せぬ事態にも慌てず、素早く適切な判断ができ、命を守る力となります。ぜひご登録ください。

■市公式SNSをフォロー・登録すると、こんなメリットがあります！

- ・緊急時の大切なお知らせ
災害時の避難情報や重要なお知らせをリアルタイムで受け取ることができます。
- ・暮らしに役立つ情報
行政サービスや助成金、健康・福祉関連の情報をすぐに確認でき、生活がより便利に。
- ・イベント情報をいち早くチェック
市内の最新イベントや地域の催し物情報を、参加したいと思ったときにすぐにチェック！

■市LINE登録者が8500人を超えました！

市民の皆さん約5人に2人が登録しており、情報をいち早く受け取るためにLINEが便利です。
今すぐ登録して、暮らしに役立つ情報を手に入れましょう！
一度登録すれば、ワンクリックで最新情報を確認できます。

問 総合政策課  0577-62-8880



市LINE

相談コーナー

相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ
もの忘れ相談 ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など	【要予約】 【利用無料】 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
脳体力測定「コグエボ」 ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス	【要予約】 【利用無料】 火曜日・水曜日 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジ相談ないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	オレンジ相談ないろ ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
カフェ・認知症カフェ、脳トレカフェなど 認知症サポートー養成講座	2/5(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	2/4(水)、18(水) 25(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティ センター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	2/5(木)、6(金) 17(火)、18(水)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
	冬季12月～2月 は休業	13:00～ 17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	2/25(水) 2/9(月)	11:00～ 15:00 13:00～ 15:00	古川町コミュニティ センター 神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144 ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	2/4(水)	10:00～ 15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461



相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556



市営住宅入居者の募集

公募住宅	新栄町団地	新栄町団地	サンアルプ旭A棟	サンアルプ旭F棟	山之村団地	森茂住宅	鳴団地C棟	宮川団地	西忍団地
種類	特公賃	特公賃	特公賃	公営	公営	特定	特公賃	特公賃	公営
募集戸数	(世帯用) 1戸	(単身用) 1戸	(世帯用) 2戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 3戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸
所在地	古川町新栄町	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	河合町角川	宮川町林	宮川町西忍
構造・規模	S造3階建	S造3階建	R C造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	1K	3LDK	2DK	2LDK	1K	3LDK	2LDK	3LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定								
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3ヶ月分 ■申込期間 1月23日(金)～1月30日(金) ■入居予定日 3月1日(日)

※R C造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川)

神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

飛騨市学園構想

SUPER COMMUNITY SCHOOL



みんなが育て みんなが育つ 魅力あるまち

◆安全教育を市内全小中学校で実践

市では現在、文科省指定の「学校安全総合支援事業」を受け、学校と地域とで連携・協働した安全教育を通じて、児童生徒の主体性や実践力の向上を目指す取組みを行っています。

そのために市内すべての小学1年から中学3年まで防災教育を実践



防災バッグの中身を考えて話し合う(古川小)

防災の学びを生かして、地域の一員として行動・貢献を

しています。小学6年生の国語では「避難所生活で自分たちにもできること」を議題に、安全の確保だけでなく、健康やメンタルヘルス面も考えて自分の考えをまとめています。中学2年の社会では「東北地方」の過去の災害の教訓を生かした地域の取組みについて調べ、自助・公助・共助の内容や人々の思い、自分たちにできることを考えました。

さらに各校で、災害用コンテナの中身を調べる、身近な場所の防災MAPをつくる、マンホールトイレを設置



避難所のパーテーションの設営をする(神岡中)

する、防災食をつくるなどの実践的な学習をしています。

◆課題解決し、よりよい社会を創る

現在、令和8年度からの学園構想の取組みについて、協議や検討をしています。その中で「よりよい未来を創りたいと願う心」や「地域や社会で新たな価値を創造する力」を重視しています。

生活安全や災害安全を考える教育は、まさにその部分につながる学びや探究です。子どもも大人も、多様な他者と協働して課題を解決し、よりよい社会を創っていく実践力を今後も大事にしていきたいです。

情報発信

ホームページ Facebook



問 学校教育課 0577-73-7494



日常生活でできるゼロカーボンアクションの紹介

～まずは取り組みやすい行動からチャレンジしてみましょう～



「ゼロカーボン」と聞くと、なんだか難しそう、大規模な取組みが必要、などと感じる方もいるかもしれません。しかし、実は私たちの日々の暮らしの中にも二酸化炭素(CO₂)の排出を減らすための大切なヒントがたくさん隠れています。家庭で、学校で、職場で、誰でもすぐに始められる「ゼロカーボンアクション」を見つけて、今からチャレンジしてみませんか？

エアコンを使用する時間を1時間短くする

テレビを見る時間を1時間短くする

家庭でクールビズ・ウォームビズに取組む

冷蔵庫の温度を高く設定して使用する

ごみを分別してリサイクルに出す

※無理のない範囲で行ってください

0.36 kg-CO₂e/日0.02 kg-CO₂e/日0.24 kg-CO₂e/日0.09 kg-CO₂e/日0.50 kg-CO₂e/日

小さなアクションも積み重ねればゼロカーボンの実現へ確実につながります

環境省「デコ活データベースv1.1」、環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」をもとに作成

問 環境課 0577-73-7492

ここにちは 市民病院です

一つの病棟体制に変更します
飛騨市民病院 管理者兼病院長 黒木嘉人

新年あけましておめでとうございます。平素より市民の皆さんには当院への温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、当院はこれまで一般病棟（54床：内訳は急性期病床8床、地域包括ケア病床40床、休床6床）と療養病棟（27床）の計81床で運営していました。

しかし、夜勤可能な看護師の不足により、一般病棟では3人、療養病棟では2人の夜勤体制の維持が困難となっています。

また、人口減少や在宅療養の充実、加えて近隣病院の療養病棟開設などを背景に、療養病棟の入院患者様が急激に減少してきました。

そこで、適正な病院運営を図るため、令和8年1月より一般病棟を60床の1病棟体制へ再編することとしました。夜勤は1日4人体制とし、看護師の負担軽減に努めてまいります。

一般病棟60床の内訳は急性期病床8床、長期療養のための病床12床、地域包括ケア病床40床です。これまでの療養病棟の患者様も受け入れが可能であり、実質的に大きな変更はありません。必要に応じて他の医療機関や介護施設等との連携、在宅医療の提供により、患者様に安心して療養いただける環境の確保に配慮してまいります。

また、経営面につきましても大幅な増減はないと想定しています。む

しろ夜勤手当の減少による人件費削減と、1病棟化に伴う新たな加算による增收が見込まれます。このように1病棟化により運営の効率化が図られる見込みです。

これからも当院は地域住民の皆さんに安心していただける医療体制を維持すべく、尽力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



問 飛騨市民病院
TEL 0578-82-1150



そろそろ 終活

はじめませんか？

不安をなくすこと

終活ブームになって、相続や片付けを考える人が増えました。そして、多くの人の終活に対する認識は「遺される人の迷惑にならないように」というものではないかと思われます。

未だに終活と聞くと、淋しいとか悲しいという印象が否めないのでないでしょうか。

私たちが終活支援を行う中で、終活の一番の目的は『今を生きること』なのではないかと思っています。

普段、何気なく生活する中で、心と不安になることはありませんか。それが高齢になればなるほど、言い知れぬ将来への不安が出てくると思いますが、やはり大事なのは「今をどう生きるか」であって、起きるかどうかわからないことを不安に思っても仕方のないことではないでしょうか。とはいえ、ただ不安に思うなと言っても難しいので、何が不安なのかということを知り、その不安をなくしていくこと、これも終活の1つであると考えます。

高齢者にとって、人生の最終章に入った時、一番大切で必要なものは、自分に寄り添ってくれる人であり、信頼できて助けてくれる人なのです。それは、家族やきょうだいはもちろんのこと、ご近所さん、行政や専門家であっても良いと思います。頼れる人間関係さえあれば安心できると思いますので、それを今か

ら意識しておくことが必要です。

また、世間では人に迷惑をかけないことが美德とされていますが、高齢になり支援が必要になったときに「助けてほしい」と言える関係も築いておくことが必要です。人の手を借りなければならない時に「助けて」と言えること、助けてくれる人に迷惑だと思わせない人間関係を日頃から築いておくことも不安をなくすことのひとつだと思うのです。



問 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)
TEL 0577-73-3214

2025年12月31日現在

ご結婚

南野 悟志	神岡町殿
谷井 亜樹歩	神岡町殿
都筑 最心	古川町金森町
橋本 桜雪	古川町増島町
清水 保宏	古川町下気多
中田 萌花	高山市

お誕生

【古川町】	
牛丸 風花	信包 航希・優衣
田口 禅	杉崎 咲輔・詩月
古田 琴乃	上町 拓也・鈴奈
【神岡町】	
和仁 佑海	麻生野（下麻生野） 誠二・香織

お悔み

【古川町】	
鎌村 正子	宮城町 (80)
松井 實	信包 (85)
奥田 まさ子	片原町 (94)
坂口 良平	数河 (84)
佐藤 英夫	片原町 (68)
福島 真瑜美	高野 (92)
関守 一	幸栄町 (57)
齋藤 稔	未広町 (88)
田形 香連	下気多 (66)
森瀬 美智子	袈裟丸 (92)
松井 淳一郎	杉崎 (81)
上出 照代	本町 (85)
中田 郁子	貴船町 (84)
【宮川町】	
宮前 久衛	大無雁 (81)
森下 幸一	林 (88)

人口の動き
(1月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
10,328	10,965	21,293	8,823
出 生 4	転 入 30		
死 亡 36	転 出 38		
高齢化率 40.61%			

町別人口内訳

古川町	13,220
河合町	752
宮川町	516
その他 (管外転出)	0
神岡町	6,805

消防の状況
(12月31日現在)

本年累計	火災	救急
飛驒市	6	1,295
宮川町	516	
その他 (管外転出)	0	1
神岡町	6,805	

交通事故の状況
(12月31日現在)

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	16	1	19	561
昨年同期	15	2	22	538
前月比	+1	-1	-3	+23

議長室を開放し市民の皆さんのご意見をお聞きします「オープン議長室」

市民の皆さんから広くご意見をお聞きするために、月1回程度正副議長室を開放し語らいの場を設けています。
参加無料・予約不要ですが、事前に連絡いただければ、当日スムーズにご案内できます。お気軽にお立ち寄りください。

■日時 1月30日(金) 10:00 ~ 12:00

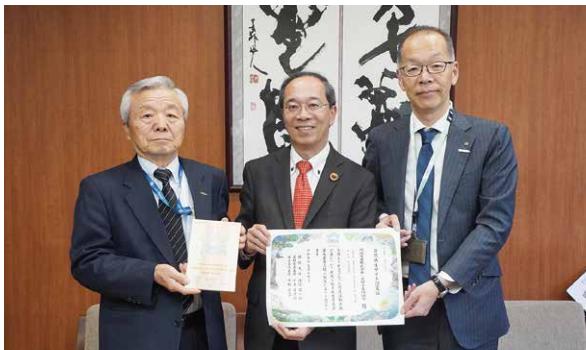
■場所 飛驒市役所 本庁舎 3階 正副議長室

問 議会事務局 TEL 0577-73-7467



12/1 神岡中生徒会執行部が
校則の改定を教職員へ提案

神岡中学校の生徒会執行部が校則の改定に取り組もうと、教員や保護者、地域の代表から意見を聞き、その結果をふまえたうえで生徒会が考える意見や具体案を取りまとめ、教職員に提案しました。



12/9 万波山林保全活動の
「自然共生サイト」への認定を報告

宮川町万波の水源涵養保安林を所有する関西電力と、同社の委託で管理作業を行う飛騨市森林組合による合同での環境保全活動が「生物多様性 自然共生サイト」に認定され、関係者が市長に報告しました。



12/10 飛騨神岡高生が神岡中学校で
租税教室を行いました

飛騨神岡高校でビジネス会計系列を選択した3年生が、これまでに学んだ税の知識を生かし、神岡中学校の3年生を対象に税に関する基礎知識や意義などを分かりやすく学んでもらう租税教室を行いました。



12/8・9 市内の子どもたちが
被爆体験講話を聴講しました

山之村小中学校と神岡中学校で、長崎で被爆された三瀬清一朗さんによる被爆体験講話を開催。当時の生活の悲惨な様子や平和の尊さを語られ、「コミュニケーションは平和の第一歩」と呼びかけました。



12/10 子育て支援センターで
クリスマスコンサート

飛騨地域で活動する「ムジカマイン」の皆さん古川子育て支援センターで、乳幼児学級を利用する1～3歳児とその保護者を対象にクリスマスコンサート「親子deリトミック」を開催しました。



12/11 岐阜県地域子ども支援賞を受賞した
「古小サポーターの会」に表彰状

子どもたちの地域活動を支え、地域の皆さんから高く評価されている個人や団体を表彰する「令和7年度 岐阜県地域子ども支援賞」を受賞した「古小サポーターの会」に表彰状が伝達されました。



12/13 **かぶ 蕎をテーマに伝承作物のお話会と試食会を開催**

お話会では、荒谷勇さん、田口理子さん、森本悠己さんが伝承作物の歴史や育て方、食文化を紹介。20名が参加し、蕎のローストやきんぴら、漬物の試食を行いました。



12/16 **飛驒吉城特別支援学校で殿町青龍会が餅つき交流会**

殿町青龍会の有志の皆さん、地元にある飛驒吉城特別支援学校で毎年恒例の餅つき交流会を開催し、児童生徒らと餅つきをしたり、鏡もちや花もち飾りを作るなどして交流を深めました。



12/20 **高校生らが薬草化粧水作りのワークショップを初開催しました**

飛驒の薬草を活用した美容に関する研究を行う市内の高校生「Y3K」が、薬草を使った菓子づくりに取り組む吉城高校の生徒の協力を得てワークショップ「飛驒の恵みで作る薬草化粧水」を初めて開催しました。



12/14 **こだまグループによる巨大紙芝居作品展と朗読会が開催**

今年25周年を迎える「こだまグループ」による巨大紙芝居作品展と朗読会が開催されました。作品展では巨大紙芝居8作品と大型紙芝居5作品を展示。朗読会では4作品が踊りや歌を交えて披露されました。



12/19 **増島保育園の年長園児が飛驒古川郵便局で「リアル郵便ごっこ」**

増島保育園の年長園児が飛驒古川郵便局を訪れ、自宅へ宛てて書いた年賀状を持参し、現金で切手を買って年賀はがきに貼ったりポストへ投函したりする「リアル郵便ごっこ」を行いました。



12/21 **映画「仏師-BUSSHU-」の監督らがワンコイン上映会に登場！**

『野生の島のロズ』や『君の忘れ方』などが上映されたワンコイン映画上映会に、飛驒市を舞台に撮影が行われている映画『仏師-BUSSHU-』の田中綱一監督をはじめ関係者が来場し、観客を沸かせました。

大盛況

飛騨市学園構想 探究フェス

古川中学校



地域の未来を「働く」視点で考える「職業マイプロ」WORKER'S

得意を活かして防災を1年マイプロ「コウサック」



古川小学校

ふるさとの魅力を学び地域へ「古川やんちゃ学」



古川西小学校

ヒダスケ！を活用したふるさと魅力再発見プロジェクト



山之村小中学校

地域に支えられながら極めた山之村ピツツア



河合小学校地域学校協働本部「ここあ」
による河合の特産品の販売



ワークスペースぱぱりか
パンや焼き菓子などを販売



山之村小中学校地域学校協働本部
山っこブランドの販売



飛騨市障がい者自立支援施設
「憩いの家」 烤いも販売

見て、聞いて、感じて、みんなの“夢中”があふれる1日

今年も地域と連携した探究学習の成果を発表する「探究フェス」が12月6日に開催されました。

これは、市内の保育園から高校までを一つの学園とみなし、地域連携で課題解決能力の育成を目指す「飛騨市学園構想」の成果発表の場でもあります。

中高生が司会・進行を務め、古川小学校、古川西小学校、宮川小学校、宮川小地域学校協働本部、山之村小中学校、古川中学校、神岡中学校、吉城高校理数科がそれぞれの探究学習の取組みを発表しました。

宮川小学校

みやがわブランドを広めたい あゆっこ子どもガイド



宮川小地域学校協働本部

子どもを真ん中にみんなが育てみんなが育つ地域の取組み



吉城高校

理数科・カメムシ撃退大作戦Ⅱ



飛騨神岡高校

文芸部のあゆみ展示



司会・進行を務めた中高生



神岡中学校

中学校3年間で体系的に「探Q」



深刻な高齢化に支援を Team 福祉



飛騨吉城特別支援学校
写真展＆作品展



吉城高校
課題探究授業の成果発表展示



飛騨探Qラーメン Half
無料提供（有限会社老田屋）



かんなくずアート
(飛騨市民力レッジ)

まだ知らない飛騨の田んぼとお米のこと

飛騨市が誇る、日本一のお米

飛騨市の広葉樹の森と豊かな水で育まれているお米。毎日の食卓で当たり前のように食べている飛騨市産のお米が、日本一と評価されるほどの高い品質を誇り、数々のグランプリを受賞しています

第27回 米・食味分析鑑定コンクール国際大会inつくばみらい

- ・国際総合部門 金賞 (株)みつわ農園(ゆうだい21)13年連続入賞
- ・国際総合部門 特別優秀賞 稲越農業改良組合 宮本 善秋 (コシヒカリ)
- ・国際総合部門 特別優秀賞 稲越農業改良組合 政木 茂 (ゆうだい21)
- ・小学校部門 金賞 古川小学校 お米クラブ(ゆうだい21)



田中一男さん 皇室にお米を献上

11月23日に執り行われた宮中祭祀「新嘗祭」において、古川町の農家である田中一男さんが、皇室新嘗祭献穀米としてコシヒカリ一升を献上されました。

田中さんは、地元の小学生を対象に30年以上にわたり「お米づくり教室」を開催、「米・食味分析鑑定コンクール」の入賞実績もあり、長年の功績が高く評価され、献穀者として推薦されました。



環境にやさしい米づくりへの挑戦

脱プラスチック肥料で環境にやさしい米づくり



市はJAひだ・サンアグロ(株)と連携協定を締結し、プラスチックを使わない「硫黄被覆肥料(写真右)」での水稻栽培試験を行いました。検証結果は、収量や品質も良好で、収穫期間の短縮にも効果を発揮することが確認されました。



アイガモロボットが活躍



田んぼを泳ぎ回る小さなロボット「アイガモロボット」。水をかき混ぜて雑草の発生を抑えることで、除草剤の使用を減らすことができます。市では「みどり食料システム戦略推進交付金」を活用し、環境にやさしく効率的な水稻栽培の実証に取り組んでいます。